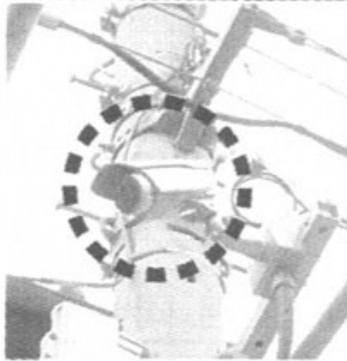


根津鋼材

地元には防犯カメラを寄付

有力コイルセンター、根津鋼材の本社所在地のある東京・荒川区東日暮里1丁目正庭町では、町会内の防犯強化を目的に防犯カメラ14台を設置し、このほど運用を開始した。

そもそもこのきっかけは、根津鋼材が防犯カメラ設置を働きかけ、資金面でも多額の寄付という形で地域に貢献した経緯がある。2日に開催された同町会の「防犯カメラ運用開始



荒川区長が感謝状贈呈（左が根津社長）④、防犯カメラ

トップの判断で会社をあげて地域防犯のために多大な支援をしてくださったこと、区長として心から御礼を申し上げる」と祝辞を述べた。

設置機器は、画素数が従来(40万画素)の3倍以上の性能を有する130万画素画像記録装置一体型防犯カメラ。画像記録はカメラ内蔵のSDカードで1週間分保存される。高感度センサによる撮影で夜間でも鮮明に撮影できる。本システムはNTFが担当した。

荒川区などから感謝状も

式」のなかで根津訓

式典は、根津鋼材

につながるという効

光社長が、地元・荒

の本社前で行われ、

能がある。荒川警察

なお今回、正庭町

川区役所はじめ警視

関係者多数が出席。

署の成瀬太基署長は

会に対し、荒川区か

ら荒川警察署、正庭

当日は荒川区の西川

「今回の素晴らしい

ら「防犯カメラ整備

町会から感謝状を贈

太一郎区長も訪れ

取り組みが、町内の

補助金」が交付され

呈された。

「根津鋼材さんが、

安心・安全の礎になる。